

資 料

平成19年6月定例県議会日程

20日間

月 日	曜	区 分	議 事	備 考
6. 8	金	本会議	開会 会議録署名議員指名 議会運営委員長審査結果報告 会期決定 議案上程 知事提案理由説明	議会運営委員会 9:30
9	土		(閉 庁 日)	
10	日			
11	月	休 会	(議 案 調 査)	一般質問通告締切 12:00
12	火			
13	水	本会議	一 般 質 問	議会運営委員会 9:30
14	木			請願締切 12:00
15	金			
16	土		(閉 庁 日)	
17	日			
18	月	本会議	一 般 質 問	議員発議案締切 17:00 (会派提出)
19	火		一 般 質 問 議案・請願委員会付託	議会運営委員会 9:30
20	水	休 会	常 任 委 員 会	
21	木			
22	金			議員発議案締切 17:00 (会派提出を除く)
23	土		(閉 庁 日)	
24	日			
25	月	休 会	特 別 委 員 会	議会運営委員会
26	火		(議 事 整 理) 特 別 委 員 会	
27	水	本会議	常任委員長審査結果報告、質疑 討論、採決 閉会	議会運営委員会 9:30

2 1 5 - 6 2 9

平成19年6月8日

宮崎県議会議長 坂 口 博 美 殿

宮崎県知事 東国原 英 夫



議案の送付について

平成19年6月定例県議会に付議する議案を次のとおり送付いたします。

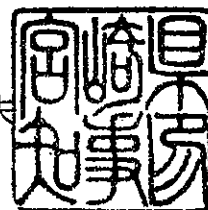
- 議案第1号 平成19年度宮崎県一般会計補正予算（第1号）
- 議案第2号 平成19年度宮崎県公共用地取得事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第3号 平成19年度宮崎県公営企業会計（電気事業）補正予算（第1号）
- 議案第4号 平成19年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第1号）
- 議案第5号 宮崎県警察本部の内部組織に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第6号 宮崎県税条例の一部を改正する条例
- 議案第7号 県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第8号 使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 議案第9号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 議案第10号 公の施設に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第11号 宮崎県情報公開条例及び宮崎県個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 議案第12号 宮崎県における事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第13号 「財政事情」の作成及び公表に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第14号 宮崎県における青少年の健全な育成に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第15号 国土交通省所管公共用財産管理条例の一部を改正する条例
- 議案第16号 工事請負契約の変更について
- 議案第17号 財産の取得について
- 議案第18号 県道の路線認定について
- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて
- 報告第2号 専決処分の承認を求めることについて

（文書取扱 財政課）

2 1 5 - 6 3 5
平成19年 6 月13日

宮崎県議会議長 坂 口 博 美 殿

宮崎県知事 東国原 英 夫



議案の送付について

平成19年6月定例県議会に付議する議案を次のとおり送付いたします。

- 議案第 19 号 公安委員会委員の任命の同意について
- 議案第 20 号 人事委員会委員の選任の同意について

(文書取扱 財政課)

一般質問時間割

6月13日(水)

順序	会 派	質 問 者	質 問 時 間	備考
1	社会民主党	鳥飼 謙二	10:00~11:00	
2	自由民主党	中村 幸一	11:00~12:00	休憩
3	自由民主党	福田 作弥	13:00~14:00	
4	自由民主党	丸山裕次郎	14:00~15:00	休憩
5	自由民主党	山下 博三	15:10~16:10	

6月14日(木)

順序	会 派	質 問 者	質 問 時 間	備考
6	社会民主党	満行 潤一	10:00~11:00	
7	民 主 党	田口 雄二	11:00~12:00	休憩
8	公 明 党	新見 昌安	13:00~14:00	
9	自由民主党	井本 英雄	14:00~15:00	休憩
10	愛みやぎき	武井 俊輔	15:10~16:10	

6月15日(金)

順序	会 派	質 問 者	質 問 時 間	備考
11	自由民主党	押川修一郎	10:00~11:00	
12	日本共産党	前屋敷恵美	11:00~12:00	休憩
13	愛みやぎき	函師 博規	13:00~14:00	
14	民 主 党	井上紀代子	14:00~15:00	

6月18日(月)

順序	会 派	質 問 者	質 問 時 間	備考
15	自由民主党	十屋 幸平	10:00~11:00	
16	自由民主党	黒木 正一	11:00~12:00	休憩
17	自由民主党	松村 悟郎	13:00~14:00	
18	自由民主党	蓬原 正三	14:00~15:00	

6月19日(火)

順序	会 派	質 問 者	質 問 時 間	備考
19	公 明 党	河野 哲也	10:00~11:00	
20	自由民主党	中野 一則	11:00~12:00	休憩
21	社会民主党	外山 良治	13:00~14:00	
22	自由民主党	水間 篤典	14:00~15:00	

* 1人当たりの質問時間30分以内

議案、請願委員会審査結果表

[議案]

番 号	件 名	常 任 委 員 会				
		総務 政策	生活 福祉	商工 建設	環境 農林 水産	文教 警察 企業
第1号	平成19年度宮崎県一般会計補正予算(第1号)	可決	可決	可決	可決	可決
第2号	平成19年度宮崎県公共用地所得事業特別会計補正予算(第1号)			可決		
第3号	平成19年度宮崎県公営企業会計(電気事業)補正予算(第1号)					可決
第4号	平成19年度宮崎県立病院事業会計補正予算(第1号)		可決			
第5号	宮崎県警察本部の内部組織に関する条例の一部を改正する条例					可決
第6号	宮崎県税条例の一部を改正する条例	可決				
第7号	県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決				
第8号	使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例		可決	可決		
第9号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決				
第10号	公の施設に関する条例の一部を改正する条例				可決	
第11号	宮崎県情報公開条例及び宮崎県個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決				
第12号	宮崎県における事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例			可決		
第13号	「財政事情」の作成及び公表に関する条例の一部を改正する条例	可決				
第14号	宮崎県における青少年の健全な育成に関する条例の一部を改正する条例		可決			
第15号	国土交通省所管公共用財産管理条例の一部を改正する条例			可決		
第16号	工事請負契約の変更について				可決	
第17号	財産の取得について		可決			
第18号	県道の路線認定について			可決		
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認			承認	
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて	承認			承認	承認

[請願]

番 号	件 名	常 任 委 員 会				
		総務 政策	生活 福祉	商工 建設	環境 農林 水産	文教 警察 企業
第1号	医療・福祉サービスについての請願		採択			
第2号	トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書の提出についての請願			継続		

閉会中の継続審査・調査申出一覧

平成19年6月定例会

委員会名	事 件	理 由
総務政策常任委員会	総合政策及び行財政対策に関する調査	調査を要するため
生活福祉常任委員会	地域生活行政及び福祉保健行政の推進に関する調査	調査を要するため
商工建設常任委員会	請願第2号 トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を 求める意見書の提出についての請願 商工観光振興対策及び土木行政の推進に関する調査	慎重な審査・調査を要するため
環境農林水産 常 任 委 員 会	環境対策及び農林漁業振興対策に関する調査	調査を要するため
文教警察企業 常 任 委 員 会	教育及び警察行政の推進並びに公営企業の経営に関する調査	調査を要するため
議会運営委員会	次期県議会の会期日程及び議会運営に関する調査	円滑な議会運営を図るため

議案議決件名一覽表

議 案 番 号	件 名	議 決 月 日
知事提出議案第1号	平成19年度宮崎県一般会計補正予算（第1号）	6月27日・可決
〃 第2号	平成19年度宮崎県公共用地取得事業特別会計補正予算（第1号）	〃
〃 第3号	平成19年度宮崎県公営企業会計（電気事業）補正予算（第1号）	〃
〃 第4号	平成19年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第1号）	〃
〃 第5号	宮崎県警察本部の内部組織に関する条例の一部を改正する条例	〃
〃 第6号	宮崎県税条例の一部を改正する条例	〃
〃 第7号	県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃
〃 第8号	使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例	〃
〃 第9号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	〃
〃 第10号	公の施設に関する条例の一部を改正する条例	〃
〃 第11号	宮崎県情報公開条例及び宮崎県個人情報保護条例の一部を改正する条例	〃
〃 第12号	宮崎県における事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃
〃 第13号	「財政事情」の作成及び公表に関する条例の一部を改正する条例	〃
〃 第14号	宮崎県における青少年の健全な育成に関する条例の一部を改正する条例	〃
〃 第15号	国土交通省所管公共用財産管理条例の一部を改正する条例	〃
〃 第16号	工事請負契約の変更について	〃
〃 第17号	財産の取得について	〃
〃 第18号	県道の路線認定について	〃
〃 第19号	公安委員会委員の任命の同意について	6月19日・同意
〃 第20号	人事委員会委員の選任の同意について	〃

議 案 番 号	件 名	議 決 月 日
報 告 第 1 号	専決処分の承認を求めることについて	6 月 27 日 ・ 承 認
" 第 2 号	専決処分の承認を求めることについて	"
議員発議案 第 1 号	宮崎県議会情報公開条例の一部を改正する条例	6 月 27 日 ・ 可 決
" 第 2 号	教育予算の拡充を求める意見書	"
" 第 3 号	医療・福祉サービスに関する意見書	"

議員發議條例、意見書

宮崎県議会情報公開条例の一部を改正する条例

宮崎県議会情報公開条例（平成十四年宮崎県条例第二十七号）の一部を次のように改正する。

第七条第二号ウ中「及び日本郵政公社」を削る。

附 則

この条例は、平成十九年十月一日から施行する。

教育予算の拡充を求める意見書

児童生徒の実態に応じきめ細やかな対応ができるようにするために「少人数教育」を実施しているが、教育予算が十分確保できる自治体と財政的に厳しい自治体とでは、学校施設なども含めて教育条件の地域間格差が広がってしまうことは必至である。

日本の教育予算は、GDP比に占める教育費の割合(日本 2.7% OECD 3.5%)や教職員数(初等中等教育学校の1,000人当たりの教職員数 日本 82人 OECD 平均 107.4人)などに見られるように、OECD諸国に比べて脆弱と言わざるを得ない。

教育は未来への先行投資であり、子どもたちがどこに生まれ育ったとしても等しく良質な教育が受けられる必要がある。そのためには、教育予算を国全体としてしっかり確保し、充実させる必要がある。

よって、国においては、義務制第8次・高校第7次教職員定数改善計画を早期に実施するとともに、学校施設整備費、就学援助・奨学金など教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充し、教育の重要性を踏まえ、教育に必要な財源の確保するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成19年6月27日

宮 崎 県 議 会

衆議院議長	河	野	洋	平	様
参議院議長	扇		千	景	様
内閣総理大臣	安	倍	晋	三	様
総務大臣	菅		義	偉	様
財務大臣	尾	身	幸	次	様
文部科学大臣	伊	吹	文	明	様

医療・福祉サービスに関する意見書

わが国が、世界一の長寿国となった背景には全ての国民が公的医療保険に加入し、国際的に見れば決して高くない医療費水準で、公平・平等な医療制度が存在したことが挙げられる。

健康保険証さえ持っていれば、患者一部負担だけで、「誰でも、いつでも、どこでも」安心して適切な医療が受けられることは、健康、長寿を願う国民にとっては、必要・不可欠な要求である。

しかしながら、現在の保健・医療・福祉政策をみると、政府は国家財政の赤字解消を優先させた社会保障制度とりわけ医療保険制度改革を進めており、患者一部負担金の増加、高齢者の長期療養病床の削減など、国民にとっては厳しいものとなっている。

よって、国におかれては、医療提供体制の再構築と国民皆保険制度の堅持など国民が安心して生活できる医療・福祉体制が整備されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成19年6月27日

宮 崎 県 議 会

衆議院議長	河 野 洋 平 様
参議院議長	扇 千 景 様
内閣総理大臣	安 倍 晋 三 様
厚生労働大臣	柳 澤 伯 夫 様

請 願 一 覽 表

総括表

委員会	請願		計	備考
	新規	継続		
総務政策	—	—	—	
生活福祉	1	—	1	
商工建設	1	—	1	
環境農林水産	—	—	—	
文教警察企業	—	—	—	
計	2	—	2	

新規請願

			生活福祉常任委員会
請願番号	請願第1号	受理年月日	平成19年6月14日
請願者住所・氏名	宮崎市和知川原1丁目101番地 宮崎県地域医療・福祉推進協議会 代表 秦 喜八郎		
請願の件名	<p>医療・福祉サービスについての請願</p> <p>【請願趣旨】</p> <p>わが国は、世界一の長寿国となりました。その背景には、国際的に見れば決して高くない医療費で、国民皆保険制度、フリーアクセス、現物給付を柱とした世界で最も公平・平等な医療制度が存在したこと等が挙げられます。</p> <p>現在の医療・福祉・介護政策をみると、政府は国家財政の赤字解消を優先させた社会保障制度改革とりわけ医療保険制度改革を進めています。</p> <p>具体的には、長期療養のためのベッドを38万床から15万床に削減することによる医療・介護難民の出現や医療費自己負担増による格差社会の助長、さらに長年の医療費抑制策に伴い医師や看護師等の不足など、医療の提供体制に様々な歪みや綻びが生じています。</p> <p>このようなことから医療・介護・福祉のサービスを提供する側とそのサービスを受ける側の42団体が「宮崎県地域医療・福祉推進協議会」を設立して県民集会を開催し、</p> <p>“国民のための医療の実現” “医療崩壊を止めよう” “患者自己負担増反対”</p> <p>の三項目について、満場一致で意志の確認を行いました。</p> <p>安全な医療・介護・福祉のもとで、子供を産み育て、健やかに老後を過すことは国民にとって当然の願いです。</p> <p>「誰もが、いつでも、どこでも」安心して適切なサービスが受けられる社会の実現を目指し、県議会においても関係機関にはたらきかけていただくよう強く要望します。</p>		
紹介議員	米良 政美 外山 三博		
摘要			

請願番号	請願第2号	受理年月日	平成19年6月14日
請願者住所・氏名	宮崎県宮崎市高岡町浦之名4645-2 全国トンネルじん肺根絶訴訟原告団 宮崎原告団団長 本田 進二		
請願の件名	<p>トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書の提出についての請願</p> <p>【請願趣旨】</p> <p>じん肺は、大量に粉じん（ほこり）を吸引することが原因となって発症する職業病です。最古にして最大の職業病といわれ、我が国でも江戸時代から佐渡の金山などで「よろけ」などと呼ばれて恐れられてきました。</p> <p>じん肺は、一度罹患すると肺が冒され、常にセキやタンに悩まされ、気管支炎や結核・肺ガンなどを併発し、最期には呼吸困難の苦しみの中、死に到る恐るべき病気です。</p> <p>現在においても、トンネル建設工事や鉱山、石材の切り出し場、造船所、耐火煉瓦やガラス工場などの多数の現場からじん肺が多く発生しています。</p> <p>改正じん肺法が施行された1978（昭和53）年から2004（平成16）年までの27年間で、療養に専念する必要がある最重症のトンネルじん肺患者は合計9049人（じん肺患者全体の約24%）にのぼっており、現在も多数の最重症患者が発生し続けています。</p> <p>重大なことに、公共事業工事であるトンネル建設現場から、今もじん肺が発生し続けており、歯止めがかかっていない状況です。</p> <p>じん肺の発生責任は、第1に事業主にあります。同時に、トンネル建設は、日本経済の「高度成長」を促した国土建設の一環であり、公共事業です。その発注者として、また、建設業者の監督官庁として、トンネルじん肺発生について国・政府の責任は重大です。</p> <p>トンネルじん肺の根絶を求めて、全国11地裁で審理が進められてきたトンネルじん肺根絶訴訟の中で、東京・熊本・仙台・徳島・松山の五地裁において、国のじん肺発生責任を問う司法判断が下されました。</p> <p>そうした中、我々は国に対してトンネルじん肺問題根絶のために、下記の通り抜本的な対策を求めるものであります。</p> <p>については宮崎県議会においても、以上の認識に立ち、トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書を採択の上、関係機関に働きかけて頂くよう、要請する次第です。</p>		

議 事 經 過

月 日	曜	区 分	議 事 内 容
6月8日	金	本 会 議	開 会 会議録署名議員指名（山下、長友両議員） 議会運営委員長審査結果報告 会期決定 議案第1号～第18号並びに報告第1号、第2号上程 知事提案理由説明
6月9日	土		
6月10日	日		
6月11日	月	休 会	(議案調査)
6月12日	火		
6月13日	水		議案第19号、第20号追加上程 議事提案理由説明 一般質問（鳥飼、中村、福田、丸山、山下各議員）
6月14日	木		一般質問（満行、田口、新見、井本、武井各議員）
6月15日	金		一般質問（押川、前屋敷、凶師、井上各議員）
6月16日	土		
6月17日	日		
6月18日	月	本 会 議	一般質問（十屋、黒木正一、松村、蓬原各議員）
6月19日	火		一般質問（河野哲也、中野一則、外山良治、水間各議員） 議案第19号、第20号採決（同意） 議案・請願委員会付託
6月20日	水	休 会	常任委員会
6月21日	木		
6月22日	金		
6月23日	土		
6月24日	日		
6月25日	月	休 会	特別委員会
6月26日	火		(議事整理) 特別委員会

月 日	曜	区 分	議 事 内 容
6月27日	水	本 会 議	常任委員長審査結果報告 討論（議案第3号に反対）（西村議員） 討論（議案第3号に賛成）（野辺議員） 討論（議案第1号、第3号、報告第2号に反対）（前屋敷議員） 討論（議案第3号に賛成）（高橋議員） 採決（議案第3号）（可決） 採決（議案第1号、報告第2号）（可決または承認） 採決（議案第2号、第4号～第18号、報告第1号）（可決または承認） 採決（請願1件）（採択） 採決（継続審査・調査案件）（委員長の申し出のとおり決定） 議員発議案送付の通知 議員発議案第1号～第3号追加上程、採決（可決） 閉 会

署 名

宮 崎 県 議 会 議 長 坂 口 博 美

宮 崎 県 議 会 副 議 長 中 村 幸 一

宮 崎 県 議 会 議 員 山 下 博 三

宮 崎 県 議 会 議 員 長 友 安 弘